

地域における保育所防災のあり方 ～今、我々にできること、求められていること～

《研修趣旨》

2024年1月1日に石川県能登半島を襲った「令和6年能登半島地震」から1年以上が経過しました。毎年のように全国各地で地震や台風といった自然災害が発生し、いつどこで、私たちの身に災害が降りかかるかわかりません。

昨今、保育園でのBCP（事業継続計画）策定が努力義務化されるなど、社会全体で防災意識や法制度が変化する中、子どもたちの命と安全を預かる保育現場においては、日頃から園における防災意識を高める努力を重ねていることと思います。

今回は「防災」という視点から、地域における保育所の使命を改めて見つめ直し、我々に求められる行動や対策を学ぶ機会とするため、防災アドバイザーや災害福祉支援アドバイザーとして全国各地で活躍されている園崎 秀治 氏を講師としてお招きし、実践的な知識と経験を共有していただきます。

いざ災害が発生した際、園児や職員の命を確実に守るために、共に防災力を高め、未来を守る新たな一步を踏み出しましょう。

《講師》

園崎 秀治 氏（Office SONOZAKI 代表）

<プロフィール>

1994年、早稲田大学教育学部を卒業、社会福祉法人 全国社会福祉協議会（全社協）に入職。1999年、台湾中部大震災（死者2,415人、行方不明29人）支援のため2度現地入り。

2005年以来、災害担当として災害発生時に先遣で現地入りし、全国段階での支援の要否確認に入る役割を担ってきた。訪問した災害ボランティアセンターの数は150を数える。

また長年にわたり、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）による災害ボランティアセンターの運営を支援する支援者派遣の調整を担う。

災害時には、各方面の関係者をつないで協働を推進、支援が円滑に行われるよう働きかけを行ってきた。

2021年、全社協を退職し、より柔軟に、より積極的に全国各地の防災・減災活動支援、被災地支援に貢献すべく、独立。「オフィス園崎」として活動している。

令和6年度東京都災害福祉広域支援ネットワーク推進委員会 アドバイザー。

1. 主催

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 保育部会私立地区委員会

2. 開催期日

令和7年6月30日（月）14時～16時（受付開始 13時30分）

3. 会場

家の光会館 7階コンベンションホール（〒162-0826 新宿区市谷船河原町 11 番地）

※詳細は「11. 会場案内」参照

4. 受講対象

東社協保育部会会員施設 ※非会員施設でもお申し込みは可能ですが、参加費が異なります。

5. 参加費（一人につき） ※1施設から複数名の申し込みが可能です。

東社協保育部会 会員施設職員 3,000円

東社協保育部会 非会員施設職員 6,000円

6. 定員

120名（原則として先着順）

※本講座は原則として保育部会会員施設職員が対象です。定員を超える申し込みをいただいた場合は、申込順に関わらず、会員施設職員を優先的に受け付けさせていただきます

7. 申込方法

申し込みは下記 Web サイトからお願いします。

【申込 Web サイト】 <https://www.mwt-mice.com/events/tkyhoiku250630>



※これまで本会主催の研修にお申込みをされたことがある場合でも、登録情報は引き継がれないため、「新規登録」からお手続きをお願いいたします。

※申込完了後、登録されたメールアドレスに自動の受付完了メールが届きます。翌営業日を過ぎても「申込完了メール」が届かない場合は、迷惑メールフォルダにも未着なことをご確認の上、名鉄観光サービス(株)MICE センターまでご連絡ください（12. お問い合わせ先参照）。

8. 申込受付期間

令和7年4月11日（金）～6月6日（金） ※定員に達し次第、受付終了

9. 参加決定と参加費等の送金

- （1） 参加が決定した方については、申込受付期間の終了後、本会が事務を委託している業者「名鉄観光サービス(株)」より、ご登録のメールアドレスに「参加決定通知」をお送りします。
- （2） 参加費のご請求も名鉄観光サービス(株)が行います。請求書は「参加決定通知」の送付後、本研修会の申込サイトへログインいただくことで、ダウンロードいただけます。詳細は参加決定通知メールに記載しますので、請求書ダウンロードの上、記載の口座へ参加費をお振込みいただきますよう、お願いいたします。（送金手数料は各自でご負担ください）。
なお、振込先は名鉄観光サービス(株)の指定口座となります。

